

The Sinfonietta ザ・シンフォニエッタ

第29回演奏会

29th Concert



指揮
藤崎 奈美



トランペット独奏
田尻 大喜

モーツアルト

オペラ《フィガロの結婚》序曲

フンメル

トランペット協奏曲 変ホ長調

メンデルスゾーン

交響曲第1番 ハ短調 作品11

2016年10月1日(土)

熊本県立劇場コンサートホール

開場18:00 開演18:30

ゲストコンサートミストレス 児玉 恵子



撮影：ユーツークラシカルレコーディング

【入場料】一般1,500円(当日1,800円) 学生1,000円(当日1,300円) 全席自由

【チケット販売】有明楽器 大谷楽器 かわせ楽器 草葉楽器 熊日プレイガイド(びぷれす地下)
熊本県立劇場 古城楽器 西野楽器店

主催:ザ・シンフォニエッタ

後援:熊本県教育委員会 熊本市教育委員会 熊本日日新聞社 NHK熊本放送局 RKK TKU KKT KAB FM791 FMK

お問い合わせ 090-7383-4953(クーパス) 公式ホームページ <http://www.the-sinfonietta.org/>

※小学生未満の方のご入場はご遠慮ください。



指揮 藤崎 奈美 *Nami Fujisaki*

九州大学教育学部卒業。

指揮を佐藤功太郎、下野竜也、曾我大介の各氏に師事。室内楽を豊嶋泰嗣、ヴァイオリンを藤松敦仁、ヴィオラを黒川律子の各氏に師事。

2007~2010年に豊嶋泰嗣氏の室内楽セミナーを受講。2010~2014年に上野学園大学主催「下野竜也による指揮マスター・コース」を受講。

2003~2010年、佐世保市児童管弦楽団(現アルカスSASEBOジュニアオーケストラ)の指導・指揮を務める。

2011年、サンクトペテルブルク国際指揮マスタークラスにてエンニオ・ニコトラ氏(イリヤ・ムーンテクニック)の指導を受ける。

2013年、第34回霧島国際音楽祭の指揮クラスにて高関 健・下野竜也各氏のレッスンを受講。

また第14回長崎県障害者芸術祭に於いて、ベートーヴェン作曲交響曲第9番第4楽章を指揮。

2015年、ドナウ交響楽団主催ブダペスト国際指揮マスタークラス・コンペティション2015にて優勝。アンドラーシュ・デアーク氏の指導を受ける。

これまでに、ロシアに於いてサンクトペテルブルク放送交響楽団、ペドロザヴォーツク・コンセルヴァトワールオーケストラ、サンクトペテルブルク・シンフォニーオーケストラ・クラシカ、サンクトペテルブルク・ステイト・シンフォニーオーケストラなどの演奏会を指揮。またルーマニアに於いて、ルーマニア国立コンスタンツァ歌劇場オーケストラの演奏会を指揮。

国内に於いては、これまでに、なかまフィルハーモニー管弦楽団、佐世保市民管弦楽団、福岡OBフィルハーモニー管弦楽団、九州工業大学交響楽団、諫早交響楽団を指揮。

トランペット 田尻 大喜 *Daiki Tajiri*

熊本県出身。2012年東京音楽大学のトランペット科を卒業。

これまでトランペットを津堅直弘、柄本浩規、高橋敦、アンドレ・アンリ、井上圭、岡本憲昭の各師に師事。室内楽を林照世、山本孝、水野信行に師事。

東アフリカ国際音楽コンクールインターミディエイト部門第二位。全日本高校管打楽器コンクール優秀賞。霧島国際音楽祭にて高橋敦マスタークラス受講。東京音楽大学シンフォニックプラスにて台湾演奏旅行に参加。ドルチェ楽器新人演奏会にてソロリサイタルを行う。熊本県新人演奏会にオーディション合格者として出演。スペーシアプラスにて、東京国際芸術協会オーディションにて合格。杉並公会堂にて新人演奏会に出演。名古屋フィルハーモニー管弦楽団、東京ニューシティー管弦楽団などにエキストラとして参加。

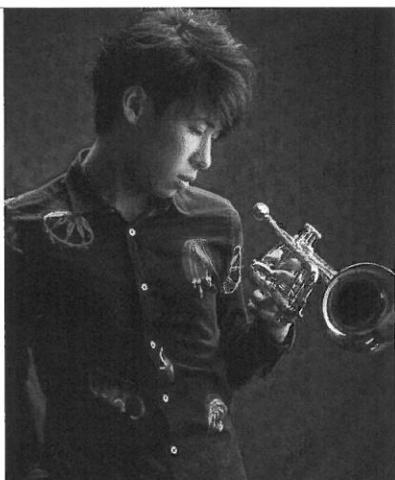
矢沢永吉 Sekai no owariなどのLIVEサポート、bunkamura25周年記念 蜷川幸雄監督舞台「冬眠する熊に添い寝してごらん」に出演するなど幅広く活動している。

2013年11月に熊本県より奨学金を受けフランス、ドイツに短期留学。

2014年1月、熊本にて初のソロリサイタルを行い満席で好評を得る。

2014年8月、ドイツ、フランクフルトで行われたオペラクラシカ2014に参加。

2014年10月、国際青少年オーケストラフェスティバルinカンボジア、ラオスに参加。



アンコールワットやカンボジア国王の前でソリストを務めるなど海外での活動にも力を入れている。

2016年3月3.11東日本大震災復興支援チャリティーツアー「明日に咲く、笑顔の花」を行い音楽による被災地への支援も続けている。桐朋音楽大学嘱託演奏員。芸劇ウインドオーケストラ。



管弦楽 ザ・シンフォニエッタ *The Sinfonietta*

1986年に結成された小編成のアマチュア・オーケストラ。ハイドン、モーツアルト、ベートーヴェンなどの古典派の曲を中心としながら、ロマン派、近代の曲なども演奏している。アンサンブルを楽しむため、小編成(50人以下)の特性を活かした選曲、演奏活動をしている。

これまでに共演した主な音楽家は、指揮者では本名徹二、山下一史、岩村力、藤崎凡、久保田悠太香、船曳圭一郎、萩原勇一などの各氏、ソリストでは安永徹(Vn)、堀正文(Vn)、篠崎史紀(Vn)、小野富士(Vla)、O.ボルヴィツキー(Vc)、小林道夫(Cemb)、若林顕(Pf)、合志知子(Pf)、吉田秀晃(Pf)、青柳晋(Pf)などの各氏で、すばらしい指導者・共演者に恵まれ充実した活動をしている。

最近では2011年10月に若林顕氏の弾き振りでピアノ協奏曲3曲を一夜で演奏。また2012年9月には特別演奏会として歌劇「カルメン」演奏会形式に挑戦。山下一史氏指揮のもと県内外の歌手の方々と共に演じ、合唱団も一般から募集し、初のオペラ演奏会は好評を得た。

2015年には、ソリストに日本を代表するヴァイオリニストの鈴木理恵子氏を招き、名曲と言われながら実演ではあまり聴く事のないベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を共演。室内樂的にソロとオーケストラの対話のような演奏に挑んだ。

今年設立30周年を迎え、これまでに培われた丁寧な音楽作りを心掛けながら、更なる歩みを進めている。